

県土整備部営繕課

平野 貴之

平成27年度入庁

建築



### 異動経歴

H27年採用	香取土木事務所
H30年	県土整備部 都市整備局建築指導課
R3年	県土整備部営繕課

## Q1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

現在の課では、県有建築物の新築、増築及び解体工事に関する設計と工事監理の業務に従事しています。数か月から数年にわたる事業スパンの中で、様々な協議や調整を重ねて設計図書や、現場の建物が出来上がっていくことはとても面白く、充実感があります。建築物はひとたび完成するとその場所に非常に長い間存在し続けるので責任の重さを感じていますが、それゆえにやりがいも非常に大きいです。

## Q2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

建築、ひいては社会を多方面から考える職業に興味がありました。建築の知識を生かし、広域的な施策を行いながらも、自分の仕事が具体的にどのように社会に役立つのかを身近に感じたいとも思っており、その両立ができる都道府県職員を目指しました。出身は県外ですが、大学生時代を千葉県で過ごし、とても暮らしやすいと感じ、自分が住んで働くことをイメージやすかったことが決め手となり、千葉県を受験しました。

## Q3 職場の雰囲気について教えてください。

設計においても、工事においても、建物をつくる過程で県庁内外の様々な関係部局、関係者と協働して事業を進めていくので、とても活気があります。特に民間企業をはじめ庁外の方との打合せや協議をする際には、これまで知らなかった技術や知識を知る機会となり、非常に刺激を受けます。また、実際に工事を進めていると、想定外のことも起き、臨機応変さやスピード感を求められる局面もありますが、とても良い緊張感があります。

## Q4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

どの配属先でも「技術職」としての職能を求められるので、建築及び建築技術に関する知識を習得する必要があります。その上で、技術用語に馴染んでいない方々とも協力・調整を図りながら仕事をするので、誰に対しても分かりやすい説明ができるよう、深く理解することを心掛けています。また、建築は世の中の動きとは切り離せませんので、社会の動向や法改正、最新の技術や建築の事例など、視野を広く持てるよう意識しています。

## Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

数年ごとに異動があり、仕事の内容が大きく変わることが少なくないので、新しいことに取り組めることに充実感を感じながらも、慣れるまでにはある程度時間がかかり、思うように仕事が進まず苦勞を感じることはあります。現在の所属に関しては、建物を造る際には、現在の与条件に対応することはもちろんのこと、将来においても十分に機能するよう計画しなければならず、そのあたりが難しいと感じます。

## Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

人々の生命や財産を守る建築物の安全性や品質を確保できるよう働きかけることができることや、多くの方々が利用する公共建築物の建設や整備に従事できることです。

## Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

海、川、溪谷、丘陵地など自然資源が多いことや、歴史的な景観が保存された街並みが多くあることです。都市部もありつつ、のんびりした雰囲気があるところも好きです。

## Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

ピアノ、読書、ランニング、映画鑑賞、旅行など、気分に合わせて楽しんでいます。何かに没頭すると、とてもリフレッシュできます。

## Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

ファシリティマネジメントや都市計画など、俯瞰的かつ広域的な視点を要する業務にも従事してみたいです。多くの業務を経験し、より深い考えをもって職務にあたりたいです。

## Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

建築は様々な側面で社会と密接に関わっているので、携わる仕事も多岐にわたりますが、そのやりがいも非常に大きいです。皆さんの知識や経験を是非活かしてみませんか。



### Schedule~わたしの一日~

8:30~9:00	14:00~16:30
出勤・メールチェック	設計打合せ (Zoom)
9:00~12:00	16:30~17:15
出張、工事現場 定例打合せ	打合せ記録作成
12:00~13:00	17:15
昼食、帰庁	退庁
13:00~14:00	
打合せ内容の整理、施工計画の確認	